

RZIP V.1.01 (日本語版) への バージョンアップのお知らせ

キャッツ社製CASEツールZIPCとルネサス製デバッガを連携して動作させるためのソフトウェアRZIPをV.1.00からV.1.01にバージョンアップしました。

1. バージョンアップ内容

スタータキット用デバッガ KD30 V.4.00をサポートしました。

KD30 V.4.00との組み合わせで利用可能なZIPCのデバッグ機能は以下のとおりです。

(1) 実行制御機能

ZIPC上からターゲットプログラムの実行、停止、およびステップ実行ができます。

(2) リアルタイム設計書サンプリング機能

ターゲットプログラム実行中に、一定周期で特定の変数の値を参照し、ZIPCのSTM設計書(状態遷移表)上のアクティブな位置を点灯表示します。

(3) 関数ブレイク機能

ZIPCから指定した関数に対してソフトウェアブレイクポイントを設定できます。パス回数の指定も可能です。

RZIPの詳細についてはデータシートをご参照ください。

ZIPCの機能詳細や入手方法についてのお問合せ先は、こちらをご参照ください。

2. RZIPの動作環境

RZIPは以下に示すZIPCとエミュレータデバッガがインストールされている環境で使用できます。

(1) キャッツ社製CASEツール ZIPC 2001

ZIPC 2001に対応しています。その他のバージョンとの組み合わせでは、使用できません。

(2) ルネサス製エミュレータデバッガ

以下のデバッガに対応しています。

・ PC7501対応エミュレータデバッガ : M32C/80およびM16C/70シリーズ用

M3T-

PD308F V.3.00 Release 1 以降 M16C/60, M16C/30およびM16C/Tinyシリーズ用 M3T-PD30F V.2.00 Release 1 以降 ・ PC4701対応エミュレータデバugga: M32C/80およびM16C/80シリーズ用 M3T-PD308 V.5.00 Release 1 以降 M16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20およびM16C/10シリーズ用 M3T-PD30 V.8.00 Release 1 以降 ・ スタータキット用デバugga: M16C/62AおよびM16C/62Mグループ用 KD30 V.4.00 Release 1 以降 ・ シミュレータデバugga: M32C/80, M16C/80およびM16C/70シリーズ用 M3T-PD308SIM V.3.20 Release 1 以降 M16C/60, M16C/30, M16C/Tiny, M16C/20, M16C/10およびR8C/Tinyシリーズ用 M3T-PD30SIM V.5.20 Release 1 以降

3. RZIPの入手方法

無償評価版のページからダウンロードしてください。

4. お問い合わせについて

RZIPは技術サポートを行っておりません。

ご質問いただいても回答致しかねる場合がありますのでご了承ください。

またZIPCに関する技術問合せは、キャッツ株式会社へお願いいたします。

[免責事項]

過去のニュース内容は発行当時の情報をもとにしており、現時点では変更された情報や無効な情報が含まれている場合があります。ニュース本文中のURLを予告なしに変更または中止することがありますので、あらかじめご承知ください。